

1. 科目名 (単位数)	教師論 (中等) (2 単位)	3. 科目番号	SSMP1320 SNMP1320 SCMP1320 SBMP1320 SPMP1320 EDTS1102 EDTS1302						
2. 授業担当教員	池野 正晴								
4. 授業形態	講義・グループ討議・ワークシート・レポート・試験	5. 開講学期	秋期						
6. 履修条件・他科目との関係	「教育学概論」や「教育課程論」, 「教育法規」とも関連								
7. 講義概要	国際化・情報化・科学技術の発展・環境問題など変化の激しい今日の社会において、学校教育の場においても様々な課題が生じている。この課題を解決するためには、学校教育の主たる担い手である教員の役割や責任が今まで以上に大きくなっている。これからの教員は、教科に関する知識を単に教授するだけでなく、広い視野に立ち、思いやりのある人間性豊かな子どもを育成することが求められている。本科目では、教職とは何か、これからの教員に求められる資質・能力とは何か、教員の仕事と役割とはどのようなものか、教員の権利や義務(サービス・研修・身分保障などを含む)は、法律上、どのように規定されているのかなど教職を志す学生があらかじめ教職について知っておく必要がある事項を考察する。								
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教職観の変遷について理解するとともに、教師に求められる資質・能力について考察することができるようになる。 2. 教員養成の歴史の変遷について理解するとともに、現在の教員養成の現状について考察することができるようになる。 3. 教員の役割と仕事について理解するとともに、現在、教員に期待されている役割について考察することができるようになる。 4. 教員の養成・採用・研修について理解し、教師のライフコースについて考察することができるようになる。 5. 自分の適性を理解し、なりたい教師像について考察することができるようになる。 								
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<p>【アサインメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 毎回、テキストの指定部分については、読んでおくとともに、自分なりにノートにまとめておくようにする。(ラインマーカー、ノートまとめ等) ○ 「講義用冊子」(PPT用レジュメ)の空欄箇所について、自分で調べたり、考えたりしながら、事前に該当すると思われる語句を入れておく。 ○ 意味不明の言葉についても自分で調べておく。 <p>【中間レポート】(各班でまとめる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ レポート・プレゼン担当箇所のまとめを作成し、パワーポイント等でプレゼンをする。 ※6~8人1組のグループを編成し、協力してレポート箇所についてまとめ、プレゼンする。 ※発表用資料については、各チームでPPT形式のものに事前に一緒にまとめて、3日前までに担当者に送信する。 ※授業担当者は、それをPDF化し、それを各個人にポータルを通して配信する。各個人は、事前にプリントアウトして、持参する。(メールアドレスは下記13を参照) 								
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 池野作成『教師論』(講義用印刷テキスト, PPT資料等, PDFで配信予定) ② 秋田喜代美・佐藤学編『新しい時代の教職入門 [改訂版]』, 有斐閣, 2015年 <p>【参考書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 佐藤晴雄『教職概論』(第5次改定版), 学陽書房 (※「教師論 (初等)」の教科書) <p>※ テキスト内で紹介されている図書については、可能な範囲で読んでまとめておく。 ※ その他のものについても、授業時に紹介する。</p>								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教職観の変遷について理解するとともに教師に求められる資質・能力について考察することができたか。 2. 教員養成の歴史の変遷について理解するとともに教員養成の現状について考察することができたか。 3. 教員の役割と仕事について理解し、教員に期待されている役割について考察することができたか。 4. 教員の養成・採用・研修について理解し、教師のライフコースについて考察することができたか。 5. 自分の適性を理解し、なりたい教師像について考察することができたか。 <p>○評定の方法</p> <p>[授業への積極的参加度、日常の受講態度、課題ワークシート、課題レポート、期末試験、期末レポート等を総合して評価する。]</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">1 授業への積極的参加</td> <td style="text-align: right;">総合点の40%</td> </tr> <tr> <td>2 課題ワークシート・課題レポート</td> <td style="text-align: right;">総合点の30%</td> </tr> <tr> <td>3 期末試験または期末レポート</td> <td style="text-align: right;">総合点の30%</td> </tr> </table> <p>また、本学の規定に定められている3/4以上の出席が成績付与の条件となることとした。</p>			1 授業への積極的参加	総合点の40%	2 課題ワークシート・課題レポート	総合点の30%	3 期末試験または期末レポート	総合点の30%
1 授業への積極的参加	総合点の40%								
2 課題ワークシート・課題レポート	総合点の30%								
3 期末試験または期末レポート	総合点の30%								
12. 受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 1 履修者名簿が確定した段階で、座席指定をし、チームを編成する。(座席は、ローテーションとする) 2 5~7人で班を編成し、担当箇所について協力して研究を深め、発表用資料を作成し、プレゼンする。 3 授業は、前向きに積極的に受講すること。(教師になるという当事者意識をもって参加・参画し、各班の発表に対して積極的に質問やコメントを行うこと。毎回、指定コメンテーターとして班に対しての割り振りも行う。) 4 社会人及び学生としてのマナーは守ること。 								

13. オフィスアワー		授業前後の休憩時間※メールでのアポイントも可能	
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	プロローグ (「教師論〇×チェック」を解きながら、本授業の概要を把握する) 学ぶ学生として新しく求められる資質・能力とプレゼンの重要性 教員採用試験の状況 座席指定,チーム編成,分担当所の決定	事前学習	テキスト②を早めに入手し,全体を概観しておく。
		事後学習	班としての担当箇所の全体の全体を読み,班の中での役割分担を決める。また,その他の関連・参考資料についても探してみる。授業を振り返り,理解を深める。
第2回	教育観,子ども観について,どう考えたらよいか (教育とは何か,人間モデルにおける子ども観・教育観等)	事前学習	テキスト①を読み,空欄(穴空き)部分に入る言葉を考えておく。
		事後学習	授業を振り返り,理解を深める。
第3回	教師の日常世界へ(1章) (専門家としての教師,教職という仕事の性格,情動的実践としての教職)	事前学習	テキスト②pp.1-20を読み,自分なりにまとめておく。担当班は,まとめの資料を作成し,プレゼンの準備をする。
		事後学習	授業を振り返り,理解を深める。
第4回	授業をつくる(2章) (授業の構成,授業のデザイン,授業デザインを支える教師の知識と思考)	事前学習	テキスト②pp.21-47を読み,自分なりにまとめておく。担当班は,まとめの資料を作成し,プレゼンの準備をする。
		事後学習	授業を振り返り,理解を深める。
第5回	授業から学ぶ(3章) (評価する主体としての教師,ともに学び続ける教師)	事前学習	テキスト②pp.50-69を読み,自分なりにまとめておく。担当班は,まとめの資料を作成し,プレゼンの準備をする。
		事後学習	授業を振り返り,理解を深める。
第6回	カリキュラムをデザインする(4章) (「カリキュラム」の概念,学びのビジョンとその実践,学びのデザイン,開発と評価)	事前学習	テキスト②pp.71-83を読み,自分なりにまとめておく。担当班は,まとめの資料を作成し,プレゼンの準備をする。
		事後学習	授業を振り返り,理解を深める。
第7回	子どもを育む(5章) (子どもの心に寄り添う,子どもの言葉を受け取る,教師-子ども関係が陥りやすい落とし穴,守りの器をつくる)	事前学習	テキスト②pp.85-106を読み,自分なりにまとめておく。担当班は,まとめの資料を作成し,プレゼンの準備をする。
		事後学習	授業を振り返り,理解を深める。
第8回	生涯を教師として生きる(6章) (教育実習から新任の教師へ,教師としてのアイデンティティの模索,中年期の危機,ベテラン教師として)	事前学習	テキスト②pp.107-131を読み,自分なりにまとめておく。担当班は,まとめの資料を作成し,プレゼンの準備をする。
		事後学習	授業を振り返り,理解を深める。
第9回	同僚とともに学校を創る(7章) (学校での授業の探究-一人の教師の事例から,学校における同僚性,教師文化を形成するもの)	事前学習	テキスト②pp.133-152を読み,自分なりにまとめておく。担当班は,まとめの資料を作成し,プレゼンの準備をする。
		事後学習	授業を振り返り,理解を深める。
第10回	教職の専門性(8章) (教職の専門性とは,教職に対する国際的認識,教師の養成・成長,日本における教職の専門性開発に見られる特徴)	事前学習	テキスト②pp.153-178を読み,自分なりにまとめておく。担当班は,まとめの資料を作成し,プレゼンの準備をする。
		事後学習	授業を振り返り,理解を深める。
第11回	時代の中の教師(9章) (近代学校成立以前の教師-寺子屋の「師匠」,日本における教育の風景の転換-「先生」の出現,定型的教師像の誕生-臣民教育の教師と国民教育の教師,植民地ならびにファシズム期の教師像-子弟同行,戦後の教師像,現在の教師像を再考する)	事前学習	テキスト②pp.179-200を読み,自分なりにまとめておく。担当班は,まとめの資料を作成し,プレゼンの準備をする。
		事後学習	授業を振り返り,理解を深める。
第12回	教師の仕事とジェンダー(10章) (教職におけるジェンダー,歴史の中の女性教師,教師の仕事と母親業)	事前学習	テキスト②pp.201-226を読み,自分なりにまとめておく。担当班は,まとめの資料を作成し,プレゼンの準備をする。
		事後学習	授業を振り返り,理解を深める。
第13回	教育改革と教師の未来(11章) (転換期の学校,改革の推移,教師の使命,未来への希望)	事前学習	テキスト②pp.227-241を読み,自分なりにまとめておく。担当班は,まとめの資料を作成し,プレゼンの準備をする。
		事後学習	授業を振り返り,理解を深める。
第14回	教師研究へのアプローチ(資料) (教師研究の広がり,教師についての情報を収集する,教師をめざして-教員免許状を取得する,教職の今を探る-統計資料から,教職関連法規)	事前学習	テキスト②pp.243-276を読み,自分なりにまとめておく。担当班は,まとめの資料を作成し,プレゼンの準備をする。
		事後学習	授業を振り返り,理解を深める。
第15回	教員の服務(※参考書を参照) (教員の身分,職務と権利,服務等)	事前学習	「服務」について調べ,自分なりにまとめておく。担当班は,まとめの資料を作成し,プレゼンの準備

	社会福祉的な視点からの教育（社会福祉科の学生のチームができた場合） エピローグ （まとめと今後の課題）		をする。（事前に資料提供の予定）
		事後学習	学習内容を振り返り，整理しておく。合わせて，期末テストに備える。
期末試験			